

平成27年度 あいサポート・特別支援学校合同文化祭

平成27年 10月24日(土) 会場 倉吉体育文化会館



昨年度盛大に開催された「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」。その中で開催した「特別支援学校合同文化祭」では障がいのあるなしにかかわらず、誰もが参加し、楽しみ、感動を共有することができました。今年度も「障がいを知り、共に生きる」をテーマとして、倉吉体育文化会館を会場に「あいサポート・特別支援学校合同文化祭」を開催します。現在、各学校では、ステージ発表を目指し、一生懸命練習に取り組んでいます。

また、県中部の高等学校(プラスバンド)、手話サークル等からの出演や、奈良県立ろう学校(手話劇)の出演も予定しています。さらに、琴の浦高等特別支援学校の生徒の手作りパンと水耕栽培で育てた野菜の物品販売があります。お楽しみに！
みんなでつくりあげる「あいサポート・特別支援学校合同文化祭」へのご来場をお待ちしています。



ステージ発表 ■開場12:00 ■開演12:30~15:30

会場イベント

開会式

ステージ発表①

- 鳥取盲学校……………歌・合奏
- 鳥取聾学校……………ダンス・音楽
- 皆生養護学校……………書道パフォーマンス
- 鳥取養護学校……………歌・傘踊り
- 鳥取聾学校ひまわり分校……………ダンス
- 倉吉養護学校……………創作劇
- 琴の浦高等特別支援学校……………ダンス
- 鳥取大学附属特別支援学校……………朗読
- 白兔養護学校……………ハンドベル演奏
- 県立米子養護学校……………和太鼓・劇

休憩・ポスター発表(鳥取盲学校)

ステージ発表②

- 奈良県立ろう学校……………手話劇

フィナーレ

- 鳥取聾学校・手話サークル等…手話教室
- 倉吉西高等学校他……………プラスバンド

問合せ先

県教委特別支援教育課 電話 0857(26)7575 FAX 0857(26)8101

- スイーツフェア… 体育館前 12:00~16:00
- パネル展示… 体育館 12:00~16:00
- 琴の浦高等特別支援学校物品販売(パン・野菜) …… 体育館前 15:30~16:00



関連イベント

「あいサポート・アートとっとり祭」

障がいのある方々による音楽やダンスなどの舞台芸術の祭典「あいサポート・アートとっとり祭」を開催します。気軽にアート体験できるコーナーなど楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひご来場ください。

会期 平成27年 10月3日(土)~4日(日)

会場 とりぎん文化会館 フリースペース 他

問合せ先 県障がい福祉課 電話 0857(26)7678 FAX 0857(26)8136

とっとりイングリッシュクラブ 「英語キャンプ」

平成27年 8月8日(土)~8月10日(月)

県内の31名の中高生と18名のALT(英語指導助手)が参加して、2泊3日の英語キャンプを実施しました。

初日は英語によるゲームやダンス、インタビュー活動などで仲間作りを行い、2日目は書道、剣道、そろばん、浴衣の着付け、琴、俳句、将棋、あやとり、剣玉など、自分が実演できる日本文化を、ALTに実際に体験してもらいながら英語で紹介しました。

生徒達は、辞書で英語の表現を調べたり、ネットから情報を収集したりして、プレゼンテーション資料等をつくり、ALTの先生に理解してもらえるように一生懸命説明していました。

最終日には、イギリスからやってきたボーイスカウト隊と書道体験等による交流を行い、同年代の外国の子どもたちとも親交を深めることができました。

参加した生徒は、3日間の英語漬けの生活を通して、英語がもっと理解できて話せるようになりたいとの気持ちを新たにしました。

問合せ先 県教委高等学校課 電話 0857(26)7959 FAX 0857(26)0408



シリーズ 県立高校の取組

鳥取中央育英高校 「地域探究の時間」に取り組んでいます

～地域の魅力や課題を探究し、将来の地域リーダーとなる人材を育てます～



平井知事記念講演会

鳥取中央育英高校では、今年度から「地域探究の時間」の取組を始めました。「地域探究の時間」は「地方創生」の理念とも重なるもので、人口減少社会の課題に挑戦する取組です。5月11日には、平井鳥取県知事を迎えて記念講演会を開催しました。

取組の内容は、地域発展の鍵を握る様々な分野のスペシャリストの方にリードしてもらい、地域の魅力や課題を探究し、成果発表会を行うというものです。12月5日(土)には「地域創造ハイスクールサミット」を開催し、～高校生が考える地域創造～というテーマのもと、県外からは鳥根県立隠岐島前高校、兵庫県立岡岡高校、県内からは智頭農林高校、岩美高校、日野高校、倉吉東高校、鳥取中央育英高校の計7校による意見発表及びディスカッションを行い、高校生の提言を全国へ向けて発信します。

この取組を通して、本校生徒のみならず、県内外の高校生が将来、それぞれのふるさとで地域リーダーとして活躍する人材に育ってくれることを願っています。

問合せ先 鳥取中央育英高校 電話 0858(37)3211 FAX 0858(37)3212



コナンの町づくりを探究



県畜産試験場を訪問

シリーズ 鳥取県のエキスパート教員

鳥取県では、優れた教育実践を行っている教員を「エキスパート教員」として認定し、教職員全体の指導力向上を図っています。今回は県立皆生養護学校の児山隆史教諭(認定分野:自立活動)にお話を伺いました。

【自立活動とは】自立活動は、障がいのある子どもたちが自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服しようとする取り組みを促す教育活動です。子どもひとりひとりの実態に応じて作成された計画に基づいて実施されます。学習のねらいや学習している内容もひとりひとりによって違う、個に対応した学習といえます。

先生大好き、友達大好き、学校大好き

小学部の子どもと自立活動の学習を進める上で、私が大切にしているポイントが2つあります。

1つ目は、「子どもとの人間関係を築くこと」です。そのために、子どもを抱っこして、顔を見ながら名前を呼んだり、歌いながら左右にゆったりと揺らしたりします。物を見ることに難しさを抱える子どももいますので、私は、毎日オレンジ色の服を着るようにしています。少し離れた距離からでも、オレンジ色の服の私を見つけて笑顔になる子どももいます。一緒に学習する先生とのかかわりに気づき人間関係を築くことが、安心して学習に取り組める力の育成に繋がります。

2つ目は、「子どもとのやりとりを大切にすること」です。例えば、手をつないで一緒に歩いたり、ギョコンパタンの遊びなどの体を通したやりとりによって、学んで欲しいことを伝えるようにしています。やりとりを続けていくと、目と目がしっかりと合い、手を伸ばしてほしい遊びを伝える姿もみられるようになります。やりとりが継続できるようにすることで、学習の意図を理解する力に繋がります。

このように身近な先生との豊かなかかわりに支えられて、友達や学校が大好きな子どもに育っていくと考えています。自立活動の学習を通して、このような力を小学部の子どもたちに身につけて欲しいと思って取り組んでいます。

問合せ先 県教委特別支援教育課 電話 0857(26)7575 FAX 0857(26)8101



シリーズ プロ(文化財主事)が教える文化遺産のツボ!

第18回 かたちのない文化財?



係長 中森 祥

ひとくちに文化財といってもさまざまな種類があり、仏像や絵画、建物などについては「有形文化財」といいます。

「有形」があるということは…、そう、「無形」もあるのです。では、「無形文化財」とはどのようなものなのでしょう。

文化財保護法では無形文化財を、陶芸や織物などの工芸品を作り出す技術、歌舞伎や文楽といった芸能を表現する技術であるとしています。いずれも写真やビデオに撮っておかないと、そのかたちが残せないものですね。そして高度な技術(つまり、スゴわざ)をもってモノを作っている個人や団体を認定し保護していますが、国が重要な技術をもった人として認めたのが、いわゆる「人間国宝」です。

鳥取県では平成25年に陶芸の前田昭博さん(鳥取市)が、県内在住者で初めて人間国宝に認定されました。実は、鳥取県でも同じ制度があり、鳥取県にとって価値が高い「スゴわざ」をもった人々を認定



紙漉きの様子

しています。陶芸ではこのたび山本浩彰さん(倉吉市)を認定することとし、ほかに耕では嶋田悦子さん(境港市)と福井貞子さん(倉吉市)、木工芸の茗荷定治さん(若桜町)がいます。そしてこうした人々を鳥取県でも、人間国宝にならった呼び名にしよう検討中です。

ところで、モノを作る「わざ」をもっていても、道具がなければできません。例えば、陶芸ならば粘土を回転させるロクロ、耕なら織機(高機)など。手すき和紙の流しすき機をみると、のりを含む水をすくうために使う箕桁という道具がありますが、これは竹を割き数ミリの細にしたヒゴをひもでくっつけています。等間隔でくならないとすいた紙にムラができてしまうため慎重な手作業が必要で、長机くらいの大きさをつくるのに1か月もかかるとか。箕桁を作るにも非常に高度なわざが必要で、作れる職人が県内では2人、全国でも10人ほどしかいません。こうしてみると、人間国宝などと呼ばれる人々を支えているのも、高度なわざをもつ人たちであることがわかります。先人が守ってきたからこそ今に残るこのような技術を、これからどのように残していくか、今を生きる私たちが考えなければいけないこともたくさんあります。



箕桁

問合せ先 県教委文化財課 電話 0857(26)7934 FAX 0857(26)8128
鳥取県の文化財情報HP(とっとり文化財ナビ)
<http://db.pref.tottori.jp/bunkazainavi.nsf/index.htm>

川海池、楽しむでえ。 青谷上寺地蔵堂イメージキャラクター 作者 鳥取市 大谷 奈央さん
【かいびと】 まが玉を真ん中に付けたのを工夫しました。

